

この文書は、「はじめてのブログをワードプレスで作るための本 [第2版]」125 ページにて紹介した「Akismet」というプラグインについての補足記事です（2019年8月末現在）。

非常に優秀なプラグインであることは変わりないのですが、利用規約の表記が変わり「個人であっても広告を貼る人はお金を払ってね」という明確なものになりました。

年間15ドル程度でもアカウント全体で利用できますので、複数サイトを使う方でクレジットカードがある場合は支払い登録して Akismet を利用するのもよいと思います。

しかしながら、これから始めるという状態でプラグインにもお金がかかるのはちょっと…という方も多いはず！

オススメの無料プラグインを見つけましたので、そちらを代わりにご利用いただければと思います。

● Throws SPAM Away プラグインをインストールする

システム開発をしている株式会社ジーティーアイが無償公開してくれているプラグインです。スパム判定するのではなく、そもそもスパムっぽいコメントを受け付けない仕様です。

細かく設定できるのが良いところだと思い、愛用しています。

※すでに Akismet を有効にしている場合も併用可能です。Akismet をやめる場合はプラグインを停止してから削除してください（130 ページ参照）

まずは「Throws SPAM Away」プラグインをインストールしましょう。

管理画面でプラグインにマウスカーソルをあて「新規追加」をクリック、右上のプラグインの検索バーに「Throws SPAM Away」と入力し出てきた画面の「今すぐインストール」をクリックします。（図 2-3-23）。

● 図 1-2-21 Throws SPAM Away をインストールする



インストールが終わりボタンが変わったら「有効化」をクリックします。（図 2-3-23）

● 図 2-3-23 「有効化」をクリック



● Throws SPAM Away の設定をする

有効化した時点で英語だけで製作されたスパムコメントを受け付けなくなっています。このままだと海外の方がコメントしようとした際に「投稿するものの反映されない」という状況になります。

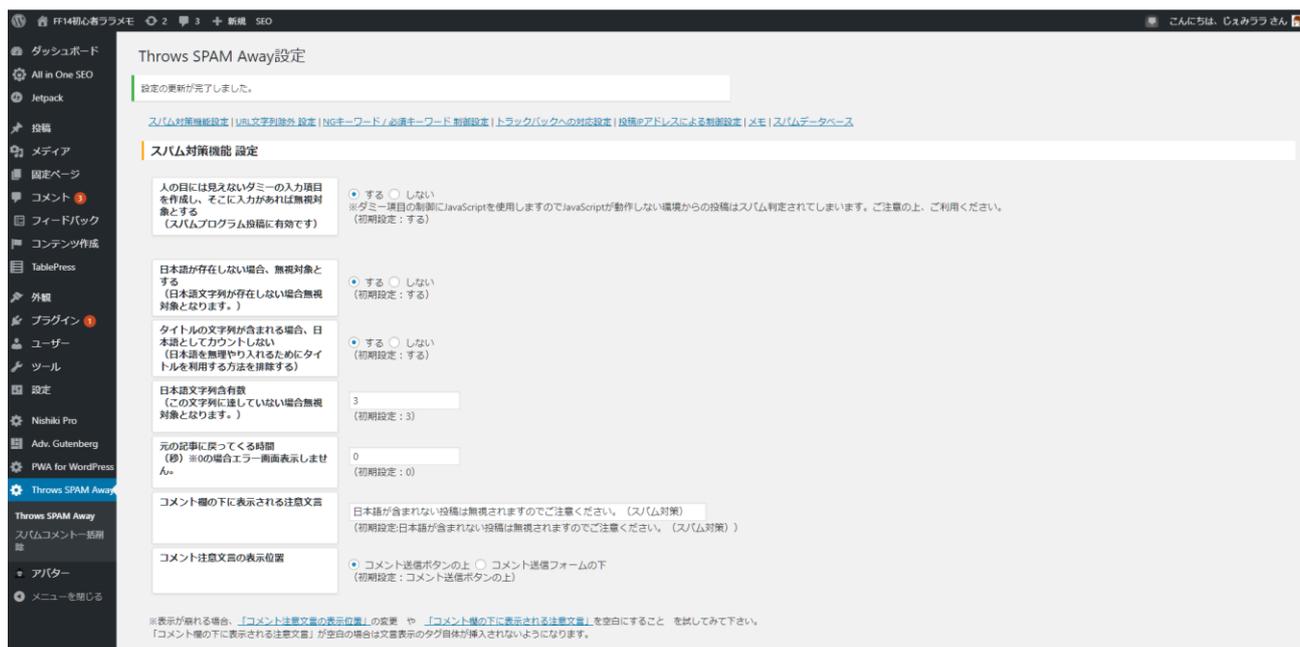
多くのスパムコメントが機械的に行われているため、これだけですっきり快適になるはずです！

補足を入れたい場合などもあると思うので設定項目をいくつかご紹介したいと思います。基本的に日本語ユーザーしかコメントしない場合であればそのままでも構いません。

管理画面に「Throws SPAM Away」という項目が増えていると思います。

そちらにカーソルをあて、さらに出てきた Throws SPAM Away をクリックすると次ページ図 2-3-24 のような設定画面が表示されます。

● 図 2-3-24 Throws SPAM Away の設定画面



基本的にはそのまま構いませんが以下のような機能があります。

・ 日本語文字列含有数

たとえば 「おはよう！」とか「ありがと」など一部日本語で入力してくれた外国語のスピーカーさんならばコメントを受け付け可能です。

・ NG キーワード / 必須キーワード 制御設定

誹謗中傷をできなくすることも可能ですし、合言葉を入力してもらうといった運用も可能です。複数キーワードを指定したい場合は半角カンマで区切って続けて入力します。

・ 投稿 IP アドレスによる制御設定

この IP アドレスからの投稿はブロックするということもできるのですが、外国語スピーカーのお友達の IP アドレスを登録すれば、その方がその場所から投稿する分には外国語オンリーでもスパム判定されなくなるリストです。

わたしは日本語以外のユーザーがコメントをしようとした際に、ひとまず“エラーが出て投稿できていない”ということだけでも伝えようと思いエラー画面を表示することにしました。

本来はこの注意書きも英語などで書くべきなのかも知れませんが、日本語スピーカーしか見ないブログのため日本語で表記しています。（図 2-3-25）

● 図 2-3-25 注意喚起とエラーメッセージを表示させる

元の記事に戻ってくる時間
(秒) ※0の場合エラー画面表示しません。

3
(初期設定: 0)

コメント欄の下に表示される注意文言

⇒日本語が含まれない投稿は無視されますのでご注意ください (スパム対策)
(初期設定:日本語が含まれない投稿は無視されますのでご注意ください。(スパム対策))

コメント注意文言の表示位置

コメント送信ボタンの上 コメント送信フォームの下
(初期設定: コメント送信ボタンの上)

※表示が崩れる場合、「[コメント注意文言の表示位置](#)」の変更 や 「[コメント欄の下に表示される注意文言](#)」を空白にすることを試してみてください。
「コメント欄の下に表示される注意文言」が空白の場合は文言表示のタグ自体が挿入されなくなります。

日本語文字列規定値未満エラー時に表示される文言
(元の記事に戻ってくる時間の間のみ表示)

(*?) <Sorry! 日本語を規定文字数以上含まない記事は投稿できません
(初期設定:日本語を規定文字数以上含まない記事は投稿できませんよ。)

「元の記事に戻ってくる時間」を好きな秒数に設定します。わたしは3秒にしましたが、5秒くらいあっても良いかも知れません。

この秒数の間エラーメッセージを表示し、元の記事の画面に戻します。初期状態は0秒となり、何事もなかったような状態で記事に戻ります。

「コメント欄の下に表示される注意文言」のところに説明を入れます。そのままでも良いと思います。顔文字や絵文字は表示が崩れる場合があるので、設定を保存して実際に確認してみてくださいね。

「日本語文字列規定値未満エラー時に表示される文言」

これがスパム判定されてコメントが投稿できていない場合に表示されるエラー画面の文言です。

すでにあるスパムコメントもこのプラグインで一括削除できます。

毎日スパムを一括削除するのも面倒だったので、快適になりました。ぜひ使うかご検討くださいね。

著：じぇみじぇみ子